

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会
2. 国土交通記者会
3. 国土交通省建設専門紙記者会
4. 北海道庁道政記者クラブ
5. 札幌市政記者クラブ
6. 北海道開発記者クラブ
7. (株)建設行政新聞社

日時：令和7年9月30日（14:00）



国立研究開発法人土木研究所
令和7年9月30日

山岳トンネル工事の苦渋作業からの解放に一役！ ～プレキャスト覆工の適用に向けた羅針盤となる報告書を発刊～

山岳トンネルの覆工は、一般にコンクリートを現場で打設して構築します。これに対し、覆工のプレキャスト化（工場製作のプレキャスト版を搬入し、現場では組立てのみ）は、建設現場の生産性向上や苦渋作業の軽減、品質向上等の様々なメリットのある新工法として注目されています。共同研究では、プレキャスト覆工の実大供試体の載荷実験も実施の上、設計開発から施工、維持管理まで各段階で留意すべきポイントをまとめました。これにより、プレキャスト覆工の開発が加速し、多くの現場で適用されることが期待されます。【プレキャスト部材の適用による山岳トンネルの覆工構造の力学的性能等に関する共同研究報告書－プレキャスト覆工の現場適用に向けた設計・施工・維持管理上の留意点－】

ホームページに上記を含む「土木研究所資料」「共同研究報告書」を掲載しました

1. 掲載資料

○土木研究所資料 * 研究所において実施した調査、試験及び研究の成果又は調査、試験及び研究を進めていく上で必要な資料をまとめたものに係る研究の成果をまとめたもの。

資料NO	タイトル	著者
4464	2023-2024 修士課程「防災政策プログラム水災害リスクマネジメントコース」実施報告書	水災害・リスクマネジメント国際センター

○共同研究報告書 * 共同研究に係わる研究の成果をまとめたもの。

資料NO	タイトル	著者
616	プレキャスト部材の適用による山岳トンネルの覆工構造の力学的性能等に関する共同研究報告書 －プレキャスト覆工の現場適用に向けた設計・施工・維持管理上の留意点－	道路技術研究グループ トンネルチーム 他
617	プレキャスト部材の適用による山岳トンネルの覆工構造の力学的性能等に関する共同研究報告書 －PCL工法をベースに開発した覆工構造の耐荷性能の評価－	道路技術研究グループ トンネルチーム 他

618	ワイヤロープ式防護柵の性能向上と実用化に向けた研究開発	寒地道路研究グループ 寒地交通チーム 他
619	暫定二車線区間に適したレーンディバイダーの研究開発 －既設橋梁用ワイヤロープ式防護柵の開発－	寒地道路研究グループ 寒地交通チーム 他
620	吹雪対策における吹雪シミュレーションに関する研究	寒地道路研究グループ 雪氷チーム 他

2. 掲載先 以下のウェブページから閲覧できます。

○土木研究所資料 URL : https://thesis.pwri.go.jp/public_kanko/100/2025/

○共同研究報告書 URL : https://thesis.pwri.go.jp/public_kanko/110/2025/

【問合せ先】	国立研究開発法人土木研究所	企画部業務課	課長	かなざわ てつや 金澤 哲也
			主査	かたおか たかゆき 片岡 貴之
			電話番号	029-879-6754